

当院にて下部尿路症状（前立腺肥大症・過活動膀胱・腹圧性尿失禁・骨盤臓器脱・神経因性膀胱・間質性膀胱炎など）を有すると診断され、通常診療により治療を受けた方へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する方で、ご自身の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合には、恐れ入りますが下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2023年2月28日

① 対象者	当院にて下部尿路症状（前立腺肥大症・過活動膀胱・腹圧性尿失禁・骨盤臓器脱・神経因性膀胱・間質性膀胱炎など）を有すると診断され、2003年7月から2023年12月までに通常診療により治療を受けた方。			
② 研究課題名	下部尿路症状を有する患者を対象とした後方視的観察研究			
③ 実施予定期間	倫理委員会承認日 から2023年12月31日まで			
④ 実施機関	藤枝市立総合病院			
⑤ 研究代表者	氏名	大塚篤史	所属	浜松医科大学医学部泌尿器科学講座
⑥ 当院の研究代表者	氏名	伊藤寿樹	所属	藤枝市立総合病院泌尿器科
⑦ 使用する検体・データ	年齢、性別、既往歴、合併症、症状質問票、排尿日誌、排尿機能に関する検査結果、当院で実施した治療内容（薬物治療や手術など）とその経過等を、診療録から収集いたします。			
⑧ 目的	下部尿路症状は、前立腺肥大症・過活動膀胱・腹圧性尿失禁・骨盤臓器脱・神経因性膀胱・間質性膀胱炎などの多くの疾患で認められ、その患者さんの日常生活に悪影響を及ぼすことが知られています。また、その治療方法は、薬物治療のみならず、生活指導・行動療法や手術療法など多岐に渡ります。そこで、下部尿路症状を有する患者さんを後ろ向きに調査してその臨床的特徴や治療成績について精査し、現在の診療上の問題点を明らかにすることで今後の診療に活用することを目的としています。			
⑨ 方法	データの提供は電子的配信で行います。データを作成するにあたっては、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、研究責任者あるいは研究分担者が保管・管理します。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2023年2月28日		
	病院長承認日	2023年2月28日		
⑪ 公表	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は他の参加者に不利益が及ばない範囲内で原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。			
⑫ プライバシー	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話でお願いします。			
⑬ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利（特許権）は、研究者に属します			
⑭ 利益相反	この研究の実施が研究対象者の権利・利益を損ねることはありません。			
⑮ 連絡先	連絡先	泌尿器科外来	電話	054-646-1111(代表)
	上記連絡先にて、お問い合わせ内容をお伺いします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 ※情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、恐れ入りますが2023年12月31日までにご連絡をお願いします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

院長